



Vol.146
(2020.10)

学園便り

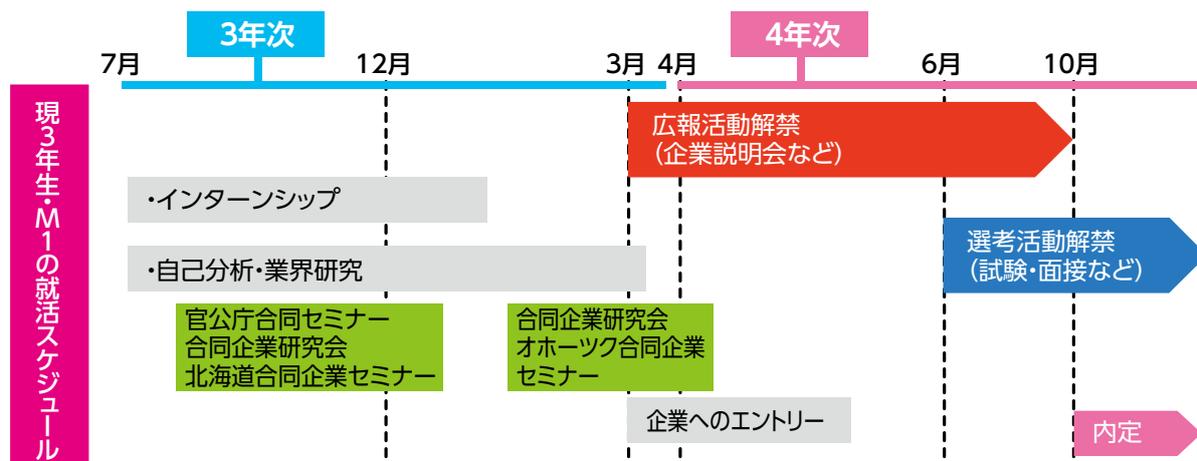
GAZETTE



就 職	2 ~ 7	トピックス	16 ~ 18
最新シューカツ事情 採用内定者の声 就職活動支援室から学生・保護者の皆様へ		キャリアアップ支援センター	
ピア・サポート	8	コラム	19
ピア・サポーターから		五島慶太翁の胸像について	
留 学	9 ~ 10	サークル紹介	20
留学・研修体験記 異文化交流してみよう！		男子バスケットボール部 剣道部 写真部 KIT手話サークル	
教員紹介	11 ~ 15	お知らせ	21 ~ 24
新任教員紹介 地域国際系 教授 本 間 圭 一 機械電気系 教授 森 田 慎 一 基礎教育系 教授 澤 田 宙 広 基礎教育系 准教授 中 里 浩 介 地域国際系 教 授 藤 井 享 享		北見工大生協から 図書館から 学生相談室から	
		学事日程	25

最新シューカツ事情

就職活動のスケジュール



2022年卒業予定の現3年生・M1（博士前期課程1年）学生の皆さんは、引き続きこのスケジュールになると予想されます。3月の広報解禁から6月の選考解禁まで、滑り出しから選考までの期間が短い分、どの企業も1dayインターンシップを実施する等、実際はこのスケジュールよりも早い段階から動いています。今年の状況でいくと、3月～4月には面接のピーク、内定出しも4～5月にピークを迎えます。広報解禁から選考解禁までの期間が短いため、多くの就活生が説明会や面接に追われ「もっと早く準備をしておけばよかった」と実感するのも事実です。3年次・M1の皆さんは、自己分析や業界研究を今のうちから確実に進めておくことが、後の自分を助けることとなります。

大学でもそんな皆さんをフォローするために、様々な進路選択ガイダンスやキャリア支援セミナーを開催します！また、早い時期から学生の皆さんが企業の方と直接触れ合える機会を増やすため、11月～来年2月まで数多くの企業セミナーを開催します。後定期試験の終了後すぐに、合同企業研究会も開催しますので、積極的に参加して下さい。

なお、現1年次・2年次の皆さんも気軽に参加できるセミナーを用意していますし、先輩の話を聞いたり、新聞を見たりして、日頃から社会の動向にアンテナを張るようにしましょう。

また、本学に訪れた企業担当者からは「北見工大の学生さんは真面目で純粋な方が多く、ぜひ採用したい」という声を、よく頂戴します。皆さんがこの大学で過ごした4年または6年の期間、そこで学んできたこと、築いてきた人間関係や体験、感じたこと、全てが皆さんの財産です。就活中はめげることがありますが、その体験も将来振り返った時に自分が歩いてきた道になっているでしょう。

1歩1歩着実に進んでいけば、内定の吉報が届くはず！がんばれ、シューカツ生！

▼今後の就職支援行事（日程・内容は変更することがありますので、HP等をこまめにチェックしてください）

- ・11月9日（月）～27日（金）官公庁合同セミナー
- ・10月20日（火）第3回進路選択ガイダンス「エントリーシート対策・履歴書講座Part 1」
- ・10月27日（火）第4回進路選択ガイダンス「ES・面接のための自己分析講座」
- ・11月14日（土）～15日（日）北海道合同企業セミナー
- ・11月17日（火）第5回進路選択ガイダンス「エントリーシート対策・履歴書講座Part 2」
- ・11月24日（火）第6回進路選択ガイダンス「仕事研究講座」
- ・11月24日（火）～12月27日（日）合同企業研究会
- ・12月1日（火）第7回進路選択ガイダンス「筆記試験対策」
- ・開催日程未定 SPI対策模試（Web）
- ・12月8日（火）第8回進路選択ガイダンス「面接対策②」
- ・12月15日（火）第9回進路選択ガイダンス「説明会・選考に向けたマナー対策講座」
- ・1月18日（月）～19日（火）模擬面接
- ・2月2日（火）第10回進路選択ガイダンス「就活直前まとめ講座」
- ・2月19日（金）～21日（日）合同企業研究会

①所属：地球環境工学科 エネルギー総合工学コース／業種名：鉱業、採石業、砂利採取業

◆会社選びや選考で意識したことは？

とりあえずたくさんの会社の説明会に行きました。そこで得た印象、特徴、勤務地、仕事内容、待遇、などの条件を比較し、絞りました。自分が働く上での条件を先に決めていると企業を絞るのがとても容易だと感じました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

志望理由や自己アピールは何も見ずにスラスラと言えて当然という意識をもって面接の練習や選考を受けました。下手に気負わず、落ち着いて質問された内容を理解し、自分をよく見せようとせず自然に答えることが大事だなと思っていました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

私は最終面接で緊張し過ぎてしまい、慌てて質問に答えてしまいました。答えている最中に自分は何を言っているのだと自分になげかける程でした。だんだんと落ち着いてきて、自然に答えられるようになりましたが、あの瞬間は今でも苦い思い出として自分の中に残っています。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

3月から6月 10万円

コロナウイルスの影響もあり、選考がなかなか進みませんでした。お金のほとんどは企業が支給してくれました。

◆後輩へのメッセージ

自分の視野を広げるためにも業界を問わずたくさんの企業説明会に行くことを強く推奨します。予想もしてなかった企業が自分に合っていたりすることもあります。早くから始め、企業のことを知り、絞っていけば納得のいく就職ができると思います。

②所属：地球環境工学科 環境防災工学コース／業種名：学術研究、専門・技術サービス業

◆会社選びや選考で意識したことは？

まずは夏のインターンシップや説明会などに参加し、様々な業種や企業の仕事内容などを理解してから会社選びを始めました。自分は給料や離職率、職場の雰囲気などを重視していたので、なるべくミスマッチがないように冬のインターンシップなどにも参加し、「この会社なら働いても大丈夫」と思えるような会社選びをしました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接官に何を伝えたいかを最初に決めた上で、うまく伝えるためにストーリー性のある説明を意識しました。また面接官からの質問を予測し、それに対する答えも準備してそれらを暗記しました。

いきなり本番はさすがに厳しいので先生や友人と面接練習を行ったりすると良いかもしれません。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

業界を絞り切れていなかったので会社選びが遅れてしまい、何社かインターンシップに行きたくても申込期限が過ぎていて行けないことがあった。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

活動期間：8月から3月

金額：インターンシップや採用試験など、いずれも企業が負担してくれたため自己負担はありませんでした。

◆後輩へのメッセージ

就活は会社選びやエントリーシートなどの準備が一番大事です。その期間は辛いとは思いますが就活が終われば楽しい学校生活が待っていますので、頑張ってください。

就活をするにあたって、学校生活のことや自分がこれまでに成し遂げたことなどの質問がよく飛んできます。なので1、2年生で就活を考えるならば、まずは学校生活を充実させることが大事です。

採用内定者の声

③所属：地球環境工学科 先端材料物質工学コース／業種名：電気・ガス・熱供給・水道業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自分の将来を考えたときに、ずっと働きたいと思える会社であるかどうか、会社の雰囲気や社風が自分に合っているかどうかという面を考え、会社を選びました。

会社の雰囲気を知るためには、インターンシップや説明会への参加が大切だと思いました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

エントリーシートの丸暗記ではなく、自分の言葉で話せるようにアウトプットの量を増やし練習しました。自分の意見や考えがスラスラと口から出てくるようにすることで、そこから気持ちや熱意を込めて話せるようになります。あとは常に笑顔を意識していました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

企業研究不足で、面接時に会社についての質問に答えることができなかったことです。自己分析や企業研究など、バランスよく行うことが大切だと思いました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：3～5月の約3か月

金額：約5万円

費用を抑えられた理由は、オンラインでの会社説明会や面接、飛行機を利用しなかったことが挙げられます。

◆後輩へのメッセージ

私が内定先に興味を持ったのは学部3年12月の学内企業研究会でした。それまでは、自分のコースに関連した企業しか見ていませんでした。研究会に参加したことで、自分の視野が広がり、働くうえで自分は何を大切にしたいかが見つかりました。企業との出会いはどこであるか分からないので、多くの説明会に参加し、様々な企業のお話を聞くべきだと思いました。

就職活動は、自分の将来が決まる大切な活動です。悔いの残らないよう、頑張ってください。

④所属：地域未来デザイン工学科 機械知能・生体工学コース／業種名：情報通信業、情報サービス業

◆会社選びや選考で意識したことは？

会社選びは、今まで学んできたことを活かせるかどうか、勤務地、企業理念等から絞りました。また、OBOGの方がいること、説明会などに参加し会社の雰囲気が自分に合っているかどうかにも注目しました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

エントリーシートや履歴書に書いたことをきちんと把握しておくこと、焦らないこと、明るく話すこと。自分の場合は雑談のような面接が多かったので、なるようになれの気持ちで素直に話すようにしました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

自己分析や企業研究等に取り組むのが遅く就活のスタートに遅れたこと。出遅れたことで常に焦りがあり、心に余裕をもって取り組めませんでした。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：3月から8月

金額：交通費等は企業が負担してくれるところが多かったため1万円強でした。何社か、説明会や面接がWeb上で行われたのも要因にあると思います。

◆後輩へのメッセージ

就活はフットワークの軽さが大事だなと実感しました。少しでも興味を持った企業があれば説明会などに参加してみるといいと思います。また、悩んだりして行き詰ったときは就職担当の先生や信頼できる人に早めに相談した方がいいです。

⑤所属：地域未来デザイン工学科 情報デザインコミュニケーション工学コース／業種名：情報通信業、情報サービス業

◆会社選びや選考で意識したことは？

情報通信に関わる仕事内容で大まかな会社を選び、福利厚生、勤務地で厳選していきました。自分の知らない企業を知るために合同企業説明会には積極的に参加しました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接は、自宅でZoomを利用したオンラインでの面接でした。資料室で過去の面接内容を把握し、回答を考えておきました。当日はかなり緊張しましたが、ありのままの自分で答えようと決めていたのと、事前の準備があったおかげで詰まることなく答えることができました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

インターンシップに一度も参加しなかったことです。資料でも企業のことを知ることはできますが、実際に現場へ行ってお話を伺ったほうがもっと理解できたと思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

大学推薦のメールをいただいた2月中旬から、合格通知をいただいた4月下旬までかかりました。正式に内々定の通知をいただいたのは6月に入ってからでした。新型コロナウイルス感染拡大防止のためZoomを利用したオンラインでの面接だったため交通費がかからず、証明写真代のみ費用がかかりました。

◆後輩へのメッセージ

とにかく大学で開催される合同企業研究会には積極的に参加することです。道外の企業も多く参加しており、高い交通費を出さなくても企業研究がはかどります。大学推薦も可能であれば使いましょ。せっかく北見工業大学に在籍しているのですから大学からの支援も活用して就職活動を成功させましょ。

⑥所属：地域未来デザイン工学科 社会インフラ工学コース／業種名：建設業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自身がどういった環境で働きたいか、その気持ちが一番強かったです。私自身、海外で働きたいという気持ちがあったので土木の分野で海外の施工を行っている会社に決めました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

エントリーシートをひたすら読み込んで頭の中に入れる、これを面接前には行ってきました。暗記というよりは、大まかに内容を掴み、本番で自身の言葉で話すことができるようにしていきました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

採用試験の会場は、前日に下見をして、把握しておくとう良いと思います。食事の管理も重要で、生ものやオレンジジュースの飲食は腹痛などの原因となるので控えることがおすすめです。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職活動自体は1か月程度でした。場所が札幌、東京でしたので交通費、宿泊費、食費が主にかかります。私自身は、5～6万円程度でした。企業によっては負担してくれることもあります。

◆後輩へのメッセージ

必ず勝つという気持ち、諦めない気持ち、何事もそういった意識が非常に大切になってくると思います。まず気持ちが無いと、行動に移しても、ただ時間を過ごしているだけになるので、是非自身にとって濃い時間を過ごしてください。



採用内定者の声

⑦所属：地域未来デザイン工学科 バイオ食品工学コース／業種名：はん用・生産用・業務用機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

大学での専門的な勉強を生かすことができ今後も安定していると思われる業界を選びました。また、積極的に会社説明会に行き、社風が自分と合っている企業の選考を受けました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

エントリーシートに記載した内容と発言内容に違いが無いように、エントリーシートを見返しながら面接練習を行いました。また、面接後にお礼のメールを送りました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

業界を絞ることが遅れたことです。特にインターネットで求人を見る場合、業界が決まっていなくて苦労すると思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

インターンシップやエントリーシート作成の期間も含めると約半年かかりました。かかった金額はおおよそ5万円です。ホテルに宿泊される方はもう少しかかると思います。

◆後輩へのメッセージ

早期に自己分析、業界研究をすることが大切だと思います。焦らず、妥協せずに就職活動に取り組んでいただければ、きっといい結果がついてきます。

⑧所属：地球環境工学科 地域マネジメント工学コース／業種名：建設業

◆会社選びや選考で意識したことは？

いくつかの会社のインターンシップに参加させていただいたのですが、その時の会社の雰囲気、そして先輩の社員の方のお話や業務内容を見て、自分に合っているかというところを大きく意識して選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

研究室を伊藤先生のところにお世話になる事を決めていたので、一月ごろから履歴書の書き方や内容について、10回以上確認・修正をしていただき、それを面接の際に自然と話せるように、何度も目を通しました。企業に対する質問では、企業説明会等で事前に得た生きた情報をもとに質問内容を考え、臨みました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

SPIの対策に十分な時間をとらなかったことが一番の失敗です。あとは、Web面接がほとんどだったのですが、回線が切れてしまったり、音が入っていなかったりと、機械トラブルが何度か発生してしまい、事前に確認はしていたのですが、そういった場合の対処をお詫びの方法含めて考えておくべきだったかな、と思いました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職活動にかかった期間はインターンシップに参加した時からなので、約半年ほどです。かかった金額は3万円弱くらいです。

◆後輩へのメッセージ

マネジメント工学コースは経営者や、工学系の知識も生かせる別業界への就職に関してはかなり有利だと思いますが、工学の専門職への就職では、かなりアピールが必要だと感じました。とにかくすべてにおいてよい方向で目立ち、早め早めの行動が大事だと思います。頑張ってください！



就職活動支援室から学生・保護者の皆様へ

キャリアアップ支援センター長 平山 浩一

就
職

■ 4年生の就職内定率や求人倍率はどうでしょうか？

民間機関の調査によると、来春2021年3月卒業予定の大学生・大学院生対象の求人倍率（求人総数／民間企業就職希望者数）は1.53倍と分析されており、前年の1.83倍より0.3ポイント下落しています。2年連続の低下となっています。新型コロナウイルスの感染拡大による景気の後退感により全国の民間企業の求人総数が前年の80.5万人から68.3万人と12.2万人減少していますが、学生の民間企業就職希望者数44.7万人であり、就活生にとって有利な売り手市場は続いています。したがって、昨年度に引き続き、本学学部生の就職内定率も100%に達するものと予想しています。

■ 北見工大の就職支援の体制を教えてください。

学科（コース）には就職担当教員がおり、個別面談や就職相談、企業への推薦などを通じて、学生が最善の就職活動が行えるよう支援しています。また、就職担当教員やキャリアアップ支援センターに加え、北見市のハローワークやジョブカフェ職員など専門家による就職相談・支援も行っています。是非、有効に活用してください。

■ 本学ではインターンシップを単位化していますが、インターンシップの意義や就職活動に与える影響についてはどうでしょうか？

インターンシップは、企業で実際に働くことを疑似体験でき、その企業で働いている人々と直接触れ合うことができる貴重な機会です。業界・職種研究になるだけでなく、仕事内容や社風などの実情も知ることができ、就職後の自分をイメージするのに有効です。また、インターンシップを通して体験したことや感じたことは、就職活動で『志望動機』を具体化させる際に、大きな助けになるでしょう。最近では採用活動の一環と捉えている企業も多いようです。是非、積極的に参加してみてください。

■ 大手企業や中小企業、民間企業や公務員、北海道の企業か道外か…など、同じ業種の企業でも選択のポイントは様々ですが、学生にぜひ考えてほしいポイントはありますか？

様々な価値観があるため、一言で答えることは出来ませんが、『自分の価値観や適性が企業とマッチしているか』は、仕事を選ぶ上で重要なポイントだと思います。みなさんそれぞれの人生設計に大きく関わることで、自分の将来を十分にイメージして、就職先を選択して欲しいと思います。ただし、実際にその企業に入り、その業界で働いてみなければ、『楽しさ』や『やりがい』が見えてこないことも多々あります。自分のやりたい仕事だけにこだわらず、広い視野と柔軟な思考を持って仕事を選んでみてください。

■ 現3年生・M1学生の、就職活動に向けたアドバイスや気をつけなければならないポイントを教えてください。

企業は、積極性とコミュニケーション能力を併せ持った学生を求めています。このため、就職活動の面接では『志望動機を自分の言葉でしっかりと表現できること』が重要です。自己分析を行い、履歴書や面接で『自分』をどのように表現するか、しっかり考えてみてください。また、コミュニケーション能力は様々な人との会話で少しずつ向上していく能力ですので、日頃から努力を心掛けてください。さらに、自分が志望する企業の情報を、各種のデータベースや先輩からのアドバイス、企業説明会などで十分に集め、『企業研究』をしっかり行ってください。

<<保護者の皆様へ>>

就職活動を行うお子様は、大学での研究生生活と就職活動を両立しなければならず、この時期は非常にストレスのかかる状況となります。本学では私どもキャリアアップ支援センターで、適切に対応してまいります。保護者の皆様におかれましても、就職活動に関する相談をお子様から受けた際には、当人としてしっかり向き合い、よく話を聞いてあげてください。保護者の発言は就職活動に大きな影響を与えるようです。人生の先輩として適切なアドバイスをし、必要に応じてお子様の背中を少し押してあげて欲しいと思います。

今、私たちにできること

地域未来デザイン工学科 2年 伊藤 将光

北見工大には、学生の生活をサポートする「ピア・サポート」という組織があります。ピア・サポートのメンバーは「ピアサポーター」と呼ばれ、全員北見工大の学生です。つまり、学生が学生をサポートする、それがピア・サポートです。



我々ピアサポーターは、学生が友達や先生など周りの人に相談しにくい悩みを第三者の立場で聞いて解決に導いたり、まだ分からないことが多い1年生からの質問に先輩の立場で答えたり、といったような活動を通して、

工大生がより良い学生生活を送れるように日々活動しています。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大によって学生が思うような大学生活を送れていない状況にあります。我々にも、「辛い」「寂しい」「この状況のままなら耐えられない」といった相談がよく寄せられます。こんな時こそピアサポーターの出番！と言いたいところですが、現在ピアサポートルーム（私たちが普段活動している部屋）が使用できないなど、我々自身もコロナの影響で思うように活動できない状況です。普段通りの活動は出来ませんが、コロナ禍でも出来ることを探して活動しています。具体的には、SNSアカウントでの質問・相談受付を強化したり、web会議システムを利用した1年生対象の交流会を開いて1年生の友達づくりの手助けをしたりしてきました。今後もしばらくはコロナによる活動の制限が続くと予想されますが、常に出来ることを探して活動していきたいと思っています。

学生の皆さん！コロナがいつ収束するのか予想できない不安な状況で、悩みやストレスを抱えることが多いと思います。こんな時こそピア・サポートを活用してください！Twitterやホームページ、メールでいつでも相談を受け付けています。辛い時期ですが、一緒に乗り越えていきましょう！



<相談・質問連絡先>

Twitterアカウント：@kit_tamanegikun

ホームページ：https://kitpeer.wixsite.com/peer-support

メール：kit.peeeeeer@gmail.com

ポーランド アダム・ミツキエヴィチ大学

地球環境工学科 4年 奥山 ほのか

私は2019年の2月から2020年の2月までの1年間、ポーランドのポズナンにあるアダム・ミツキエヴィチ大学に留学していました。ポーランドは人がとても優しく、また気候も北海道に似ており、とても過ごしやすかったです。今回、私がこの留学で得た中の二つのことについてお話しさせていただきます。

一つ目は、新しい知識です。私は環境防災コースに所属しているのですが、留学先の大学には土木学科が



ない為、地理学部にて在籍していました。地理学部ということもあり、本来3年生で履修すべき必修授業は開講されず学ぶことはできませんでした。しかし、地理情報のアプリケーションの授業を中心に、日本ではまだメジャーではないエコツーリズムなどの観光の授業についても学ぶことができました。この一年でより土木を深く学ぶための用意ができたと思っています。

二つ目は友人です。この留学の一つの目的は、色々な国の友人を作って、色々な考え方に触れ、自分の視野を広げることでした。ポーランドに着いたばかりの



頃は英語が全く話せず、話を全部聞き取ることが出来ませんでした。しかし、話せないなりに同じクラスの人やたまたま待合室が一緒になった人に話しかけると全員優しく、私の英語を聞きとろうとしてくれたり、遊びに誘ってくれたりしました。また、授業でわからなかったことを質問すると丁寧に教えてくれました。

最初の学期が終わると仲良くなった友人たちは帰国してしまいましたが、夏休みにその友人たちの家に招待してもらったりし、今でもSNSを通して交流をしています。中でも、スペインの友人が帰国前に言ってくれた言葉が心に残っています。その言葉は「ほのかは、オープンマインドで、どんどん自分から話しかけてくれた。だからたくさん遊びに誘ったし、仲良くなれたんだよ」です。この言葉を聞いたとき、当時のことを思い出し、緊張したけれど、あの時話しかけて本当に良かったと思いました。私が仲良くなれた友人たちは、偶然が重なって仲良くなれたのかと思うと、不思議な気持ちになり、またとても嬉しくなりました。

今回の一年間の留学はとても短く、とても濃いものでした。人生の中で忘れられない一年になりました。視野も知識も留学前に比べ飛躍的に広がったと思います。この経験を生かして、将来は海外で勤務をしたり、暮らしたりしてみたいと考えています。また、私のこの一年間の留学経験談を留学に興味がある人にお話しできたらと思っています。貴重な経験を色々な形で還元していきたいと思っています。

異文化交流してみよう!

本学には、短期留学や語学研修といった制度があります。生の英語に触れてみたい…、異文化を体験してみたい…、語学力をつけたい…etc. 海外で学ぶことに興味のある方は、一度、国際交流センターに来てください。

○短期留学について

本学が交流協定を締結し、学生交流を実施している大学への短期留学で、先方の大学に入学料・授業料を納める必要はありません。(本学には、留学中も通常通りの授業料を納めます)。対象は原則として3年次以上、行き先は以下の大学で、募集時期は大学によって異なりますので、国際交流センターに問い合わせください。

- ・中 国：武漢科技大学、ハルビン工程大学、東北電力大学、東北林業大学、北京化工大学、内蒙古大学
- ・韓 国：江原大学校三陟キャンパス、嶺南大学校、慶尚大学校、昌原大学校
- ・モンゴル：モンゴル科学技術大学
- ・台湾：勤益科技大学、中国医薬大学
- ・フィンランド：オウル総合科学大学、ヴァーサ工業大学、タンペレ大学
- ・ポーランド：クラクフ工業大学、アダム・ミツキエヴィチ大学
- ・バングラデシュ：ダッカ大学、バングラデシュ工科大学、ラジャヒ工科大学
- ・アメリカ：アラスカ大学フェアバンクス校、ユニオンカウンティカレッジ
- ・パナマ：パナマ工科大学
- ・ペルー：ラモリーナ国立農業大学
- ・ドイツ：アシャッフエンブルク工科大学



○語学研修について

夏休み、春休み期間中の3～4週間の研修で、海外の大学で集中的に言語を学びます。所定の研修時間数を満たした場合は、現地の大学からの成績を考慮した上で、学部生は「異文化理解」の1単位、大学院生は「国際理解」の2単位が付与されます。

令和元年度実施プログラム

- ・英語語学研修：シドニー大学（オーストラリア）
- ・中国語語学研修：中国医薬大学（台湾）
- ・英語語学研修：ウエスタンワシントン大学（アメリカ）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施しません。

○その他の交流研修

夏休み、春休み期間中の10日間～2週間ほどの短期研修で、海外の文化やライフスタイルを短期間で体験することが出来ます。一部、日本の他大学との共同研修もあるため、国内外の学生と触れ合えます。

※単位付与が無い場合もあります。

令和元年度実施

- ・慶尚大学校（韓国）本学と隔年で実施
- ・勤益科技大学（台湾）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施しません。



過去の留学者及び研修参加者の体験記を、「国際交流センターニュース」
(本学HP上でも公開しています)で読むことができます。

新任教員紹介

地域国際系

教授 本間圭一

2020年3月に着任しました本間圭一と申します。国際交流センターの許斐ナタリー先生の後任として、留学生の受け入れや日本人学生の海外派遣などの業務を担当します。

着任前は、読売新聞社に28年間在籍し、主に国際部記者として、ワシントンやロンドンなど海外5都市で特派員を務めてきました。昨年、本学が国際交流センターの教員を募集していることを知人から聞き、応募しました。祖母が砂川市出身ということで、いつかは北海道で住んでみたいという思いもありました。

着任時は、新型コロナウイルスの感染が拡大し、北見でもクラスターが発生した直後でした。本学では、4月入学予定の留学生の入国が困難となり、センター主催のイベントが次々に中止となるなど様々な影響が出ました。渡邊副学長やセンター職員の皆さんとともに、その対応にあたりました。

後期からは、久保先生や鈴木先生と協力しながら、少しずつイベントを再開しています。北見の商工会議所の協力を得て、オホーツク地域の企業に対し、留学生に関するアンケート調査を行い、その結果に基づき、企業と留学生のオンライン交流会を開催しました。また、密にならないように感染対策を取りながら、毎年恒例のハロウィーンを開き、自宅にこもりがちな留学生に仮装を楽しんでもらいました。このほか、欧州に留学した学生や、JICA（国際協力機構）の国際協力推進員によるオンライン講演会も企画し、国外に出られない学生に国際交流の重要性を感じてもらいました。コロナの猛威はなお続きますが、今後は留学生や日本人学生の往来再開の可能性も探っていきたいと考えています。

日本では今後、少子化がますます進行します。地方大学にとって学生の確保は重要な課題となります。留学生へのニーズも一層高まるでしょう。こうした現状を踏まえ、特定の地域に偏らず、世界各地から個性的な留学生を集めていきたいと思えます。また、オホーツク地域の美しい自然や豊かな産業を体験してもらうプログラムを企画し、この地域との絆を大事にする外国人材を育て、地域の国際化にもつなげていきたいと考えています。



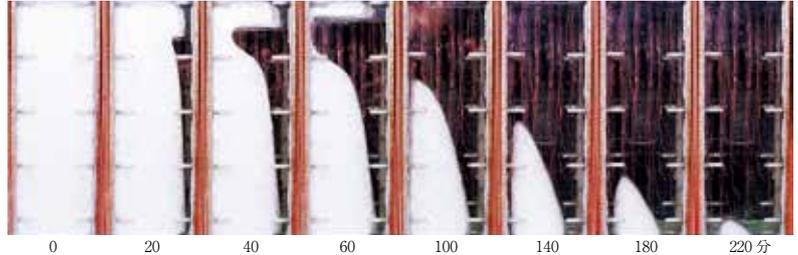
写真の絵解きは、「新型コロナウイルスの感染対策を取りながら実施したハロウィン」

新任教員紹介

機械電気系

教授 森田 慎一

令和2（2020）年4月、米子工業高等専門学校（鳥取県米子市）より、北見工業大学機械電気系に赴任しました。北見工大は、機械工学を学んだ母校です。十勝地方出身ですので、北海道の母校で働くことができ嬉しく思います。民間企業（住宅設備機器メーカー）で、10年以上研究開発および設計を行った経験もあります。進路について悩む時には、具体的な相談にのることができると思います。



専門分野は、熱工学（伝熱工学）です。現在取り組んでいる研究テーマは、蓄熱高速化、スターリング冷凍機、多相流体の流動と伝熱、スパイラル風車翼などがあります。図1（上）は、蓄熱研究の一例として、右垂直加熱面側から融解する様子を実験的に観察した写真です。融解潜熱蓄熱過程では、自然対流の影響が大きく、槽上部から融ける様子が見られます。当研究室では、実験的観察が難しい熱移動にシミュレーション（図

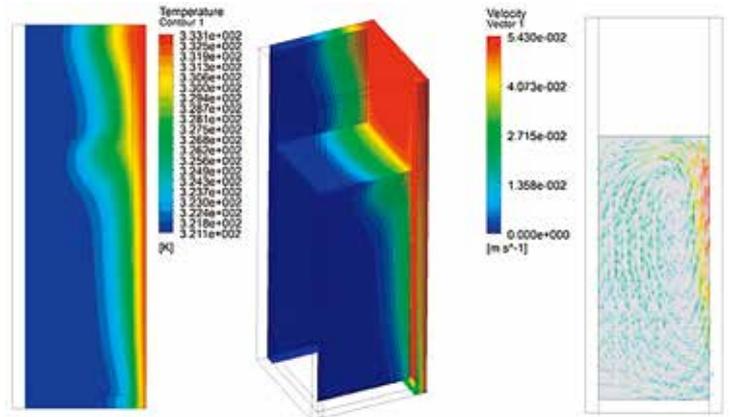


図1 右垂直加熱面とする融解潜熱蓄熱過程の実験可視化画像（上）と液体槽内温度および自然対流速度分布シミュレーション結果（下）

1（下）を併用し、現象の解明に挑んでいます。興味をお持ちの方は、研究室見学など気軽にお申し出下さい。

前任地である鳥取県は、西日本中国地方の山陰（日本海側）にあり、江戸時代の因幡（いなば）国と伯耆（ほうき）国がおおよそ一つになった県です。古事記や日本書紀にも登場する歴史ある地で、サメに皮をはがれた白兔が大国主命（おおくにぬしのみこと）に救われた、日本神話（古事記）「因幡の白兔」の舞台となりました。鳥取砂丘が有名ですが、伯耆富士とも呼ばれる大山（だいせん、図2）も富士山の様に美しく印象的です。



図2 大山（だいせん）：鳥取県

新元号「令和」は、日本最古の歌集「万葉集」の和歌や序文が出典元であり、日本の古典が初めて原典となり話題になりました。万葉集の中にある「子等を思う歌」は、伯耆国（鳥取県西部）の国司であった山上憶良が読んだものです。

「銀も 金も玉も 何せむに 勝れる宝 子にしかめやも」

「銀・金・玉など如何なる宝であっても、子どもに勝るものはない」という意味ですが、未来の世界の「勝れる宝」は学生の皆さんです。皆さんが、研究などを通じて己を高め、未来を拓く力をつけられるよう努めていきたいと思います。

新任教員紹介

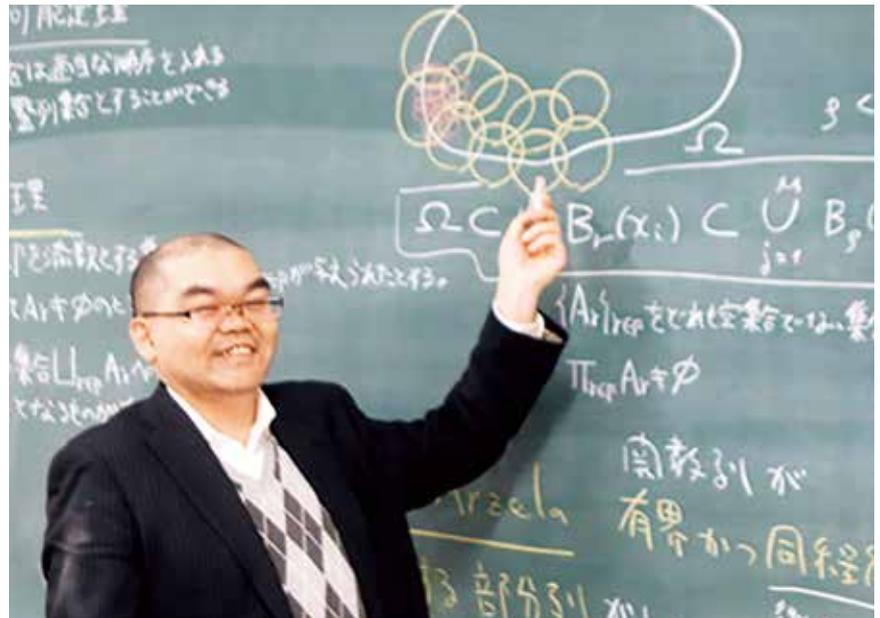
基礎教育系

教授 澤田 宙 広

生まれ育った北見を高校卒業と同時に離れて以来、26年ぶりに帰って参りました。また、亡父が物理学者として教鞭をとってきた北見工大で、私も数学者として研究・教育に勤しむことになり、不思議な巡り合わせのようなものを感じます。もっとも、父を知る先生たちに挨拶したとき、まるでそそえたかのように「お父さんと似てないね」と言われるのは、ちょっと返答に困りましたけど。

3月まで居た岐阜では、夏の暑さが大変でした。北見の涼しい夏を期待していたのですが、今年の真夏日の多さには裏切られた気分です。子供の頃の記憶だと、真夏日は年に片手で数えるくらいしか無かったと思います。これも地球温暖化のせいでしょうか。夏が暑いと冬も暖かくなることを期待してしまいましたが、残念ながら、地球温暖化は「冬は寒くなる」方に働きます。抜本的な解決が難しいなら、環境の変化に慣れるしかないのでしょうか。

私の研究テーマは、数学の解析学、特に流体運動に関する微分方程式です。流れる物体を『流体』と呼びますが、その運動はナビエ・ストークス方程式 (NS) で書き表されます。NS から水や空気の『流れ』をきちんと理解することは、気候変動・天気予報・車やビル設計等に繋がる重要な研究です。さらに、気体や液体だけでなく、固体も流体とみなして扱うこともあります。「万物は流転する」(ヘラクレイトス) をもじって、



「万物は流体である」と主張する研究者もいますが……。それはともかく、流体運動はごくありふれた現象であり、工学・医学への応用を考える上でも重要です。

また、NS は純粋数学の問題としても盛んに研究されています。3次元NS に、滑らかな時間大域解はただ一つ存在するか？それとも非存在？はミレニアム懸賞問題の一つにも選ばれました。証明できたら百万ドルです！……が、かなり難しいですよ。

新任教員紹介

基礎教育系

准教授 中里 浩介

2020年4月に本学の基礎教育系に着任致しました、中里浩介と申します。基礎教育系では体育・スポーツに関する科目を担当し、冬季スポーツ科学研究推進センターにも所属しています。スポーツ科学、主にスポーツバイオメカニクス・トレーニング科学的な手法を用いた研究を修士課程および博士課程で行ってきました。その後、独立行政法人日本スポーツ振興センターの国立スポーツ科学センターにて研究員として勤務し、様々なスポーツ選手を対象とした体力測定、およびスキー競技を対象とした医科学サポート、さらにはアルペンスキー選手の体力と競技力の関連性について研究していました。在職中の医科学サポートで最も印象に残っているのは、アルペンスノーボードを対象として異なる用具のセッティングで滑走した際の滑走軌跡と速度を、選手のヘルメットに取り付けたGNSSを用いて分析したことです。このサポートではGNSSによる実測データと、選手の感覚との橋渡しができたため、印象に残っています。このようにスポーツ科学と工学とを結びつけることで、スポーツの競技力向上に貢献できる可能性があると感じていました。本学ではスポーツ科学的に加えて工学の先生方とも協力し工学的な手法も取り入れたアルペンスキーの競技力向上に関する研究を行っていきたいと考えています。

北見といえば『焼肉の町』というイメージが強かったのですが、実際に住んでみると焼肉はもちろんですが、晴れた日の空の『青さ』と夕日の『赤さ』が非常に印象的でした。また、自然が身近に感じられるところも魅力の一つだと思います。これから訪れる厳しいといわれる冬も楽しんでいきたいと思っています。

これまでの自身の仕事や研究さらにはオーストリアへの留学経験を学生に伝えることが自分の役割の一つだと認識しております。まだまだ未熟者ではございますが、教育・研究・学務などに尽力いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。



GNSS を用いた計測



留学していたザルツブルグの街並み

新任教員紹介

地域国際系

教授 藤 井 享

2020年1月より地域国際系（地域マネジメント工学コース）に着任しました藤井享（ふじいとのおる）です。

私は約30年間、総合電機メーカー（日立製作所）に勤務しました。日立製作所は、皆さんご存じの家電製品他、重電（電力プラント）、鉄道（新幹線）、一般産業機械、情報通信等、電気の流れる製品システムを幅広く扱っている会社です。その中で私は、製造業・流通業向けの顧客に対する営業・営業企画・マーケティング関連の業務を行ってきました。これまで新宿新都心開発計画（都庁周辺のスマート都市化）や、東京ガスLNG基地向制御システムの営業の他、大手製造業向生産設備やIoTデジタルソリューション関連の仕事を行いました。

写真1は、日本で開発した工場の省エネ化を実現する「エネルギーソリューション（ESCO）システム」を、タイに進出する日系企業向けに現地で開催したセミナーです。研究の専門領域は、製造業（主に電機産業）のサービス事業領域における経営戦略モデルの構築です。今日私たちの生活は、モノを所有する喜びから、そのモノから得られる効用を効率よく活用する方向に変わってきています。これからは、本学（北見工大）が持つ工学・理学の高度な技術を社会や地域の発展に活かしていくためにどのような仕組み（ビジネスモデル）をつくっていけばよいのかを考えて行きたいと思います。講義の担当科目は、技術経営論・技術イノベーション論・ベンチャー企業論他です。私の出身は東京都です。子供の頃野球や釣りをしましたが、野球はほとんどがアスファルトの道路でした。釣りは東京都と神奈川県の間にある多摩川でフナを釣った程度です。この度、北見工大に来まして、学内でリスや北きつねを見かけました。また美幌峠の絶景や網走湖・知床半島は、オフォーツクならではの大自然に恵まれており、本州では体感できない素晴らしさを感じました。写真2は網走市内のビーチです。

大学での生活や就職活動等、いつでも相談にのります。よろしくお願い致します。



写真1



写真2

トピックス

キャリアアップ支援センター

キャリアアップ支援センター（以下、本センター）は、学生の皆さんが入学から卒業までの進路選択過程を自分自身の意志で選択・決定できることを支援するため、令和2年4月1日に開設しました。

本センターは「進路選択支援室」と「就職活動支援室」の2つの支援室から構成され、「進路選択支援室」は修学、コース配属・研究室配属等、卒業までの進路選択に係る支援を担当し、一方、「就職活動支援室」においては本学卒業・修了後の円滑な就職の推進を担当します。

そのため、本センターでは進路選択ガイダンスやインターンシップ説明会、合同企業研究会等の進路・就職支援のための行事を多数、企画・実施します。

各行事については詳細が決まり次第、コースパワー等を通じて御案内しますので、積極的に活用してください。

また、本センターでは皆さんが学生生活を送るうえで直面する悩みや困ったことについて相談に応じています。勉強方法、コース配属、研究室配属、就職・進学・・・どこに相談するべきかわからないときは、本センターに相談してください。本センター教職員はもちろんのこと、週1度本学に派遣されるハローワーク北見・ジョブカフェ北海道のキャリアアドバイザーへ就職活動に関する相談をすることも可能です。いずれも相談は原則として予約制です。相談スケジュールの詳細、予約方法等はホームページ等から確認してください。

なお、本センターには求人票や各種就職関係のパンフレットを用意しています。センター利用可能時間内であれば、学年・学科を問わず自由に利用できますので、相談がない方でも気軽に立ち寄ってください。



キャリアアップ支援センター外観



進路・就職支援のため各種ガイダンスを実施したり、就職ガイドブックを作成しています。ぜひ、御活用ください。



センター内に求人票、就職関係資料を用意しています

○キャリアアップ支援センター構成員（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

【センター長】平山 浩一

【進路選択支援室員】

室長 基礎教育系	山田 浩嗣	機械電気系	松村 昌典
社会環境系	中村 大	情報通信系	中垣 淳
応用化学系	宇都 正幸		

【就職活動支援室員】

室長 地域国際系	有田 敏彦	機械電気系	高井 和紀
社会環境系	吉川 泰弘	情報通信系	柘井 文人
応用化学系	柴田 浩行		

○進路・就職相談について

原則として相談は予約制で、本センター教員が交替で担当します。相談対応時間に予約が入っていない場合は、予約なしの相談にも応じます。

なお、週に1回ずつ、ハローワーク北見・ジョブカフェ北海道のキャリアアドバイザーによる相談も実施しています。就職活動（履歴書やエントリーシートの書き方、面接対策等）のことなど、気軽に御相談ください。

（相談場所）1号館1階 キャリアアップ支援センター内 相談専用スペース

（相談対応時間）

進路等の相談：毎週月曜日から金曜日 16：00～17：00（担当：本センター教員）

就職に係る相談：

・毎週月曜日 13：00～16：00（担当：ジョブカフェ北海道職員）

・毎週木曜日 13：30～15：45（担当：ハローワーク北見職員）

※相談スケジュール詳細は本学ホームページから御確認ください。

（予約方法）センター窓口で直接予約、又は18ページに記載の電話・電子メールにより学務課学生支援室進路選択支援担当まで予約してください。電子メールにより予約する際は、「学籍番号、氏名、希望する相談月日・相談相手」を明記してください。



相談専用スペース
個室でゆっくり相談に応じます

トピックス

○就活支援システム「就勝くん」

大学に来た求人情報や、先輩方の就職活動報告書を検索・閲覧できるシステムです。

<https://job-offer.office.kitami-it.ac.jp/search.php/company>

大学ホームページ>進路・就職支援>就活支援システム「就勝くん」



学生の皆さんが使用できるパソコンを用意しています。就勝くんを閲覧することも可能です

○キャリアアップ支援システム

学生の皆さんが、自身の希望する専門分野と、その専門分野にあった研究室を選択できるように支援するため開発された、本学独自のシステムです。

<http://stork.office.kitami-it.ac.jp/>

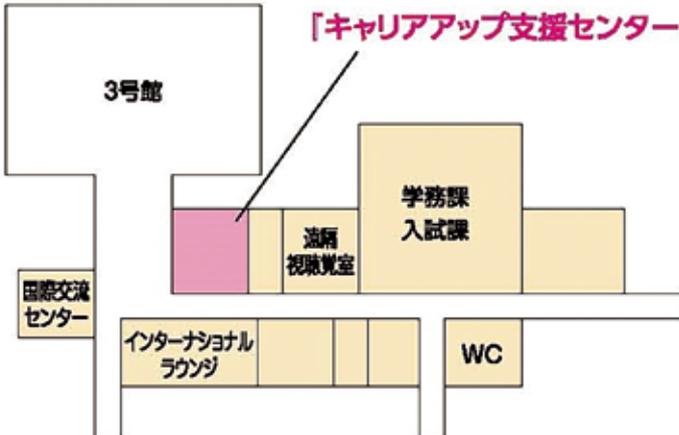
大学ホームページ>在学生・保護者・卒業生の皆さまへ>キャリアアップ支援システム

キャリアアップ支援システム

<http://stork.office-kitami-it.ac.jp>



「キャリアアップ支援センター」



利用可能時間：平日 8：30～17：15

※土曜日・日曜日・祝日を除く

(連絡先)

学務課 学生支援室 進路選択支援担当

TEL:0157-26-9315 FAX:0157-26-9186

E-mail:gakusei07@desk.kitami-it.ac.jp

五島慶太翁の胸像について

みなさんは大学構内の学生駐車場の入口付近に1つの胸像があることをご存知でしょうか？「そんなのあった？」と知らない学生さんいらっしゃるかもしれません。今回はその胸像と北見工業大学の結びつきのお話です。

胸像になっている方のお名前は五島慶太（ごとう けいた）氏。鉄道オタクの方であればご存知の方もいるかもしれません。五島氏は東急電鉄の創業者です。なぜここ北見工業大学に、東急電鉄創業者の胸像があるのか。それにはこんな経緯（いきさつ）があります。

今から遡ること60年程前、北見市に高等教育機関を誘致しようという運動が盛り上がりました。当時の北見市長伊谷半次郎（いたに はんじろう）氏が文部省（現在の文部科学省）と折衝していましたが、資金面で大変苦慮していました。その時資金援助のお願いをした相手が五島氏でした。当時としては破格の1億円を北見市に寄附し、その寄附金が基となり資金面の目処がついたこともあり、本学の前身である北見工業短期大学の開学に道筋がついたのです。五島氏が本学の開学に大いなる貢献をいただいたという感謝の意味を込めて学内に胸像が設置されたということです。五島氏の寄附がなければ今の北見工業大学は無かったかもしれません。

五島氏は教師を務めていた経歴もあったことから、教育事業には関心を持っており、私財を投じて、東横商業女学校（現在の東横学園）や武蔵高等工学校（現在の東京都市大学の前身）を有する財団法人東横学園（現在の学校法人五島育英会）を設立するなど、晩年まで教育活動には熱心だったといわれています。そんな五島氏であったからこそ、北見市長の寄附の依頼にも応えていただけたのだと思われます。

学生駐車場の奥にあった胸像が本学の創立60周年の節目を記念し、9月に学生駐車場入口付近に移設され、学生の皆さん方の目に触れる機会もより一層増えるものと思います。

今回は、大学構内にある胸像にまつわるお話しでした。



男子バスケットボール部

こんにちは、男子バスケ部です。私たちは部員約20名くらいで活動しています。スラムダンクの安西先生のお言葉である「あきらめたら試合終了だよ」の言葉を胸に個人個人でコロナに負けないよう頑張ってます。今年は2年ぶりに公式大会にもでる予定なのでご応援よろしくお願い致します。初心者、経験者大歓迎です。優しい先輩ばかりなので是非一回練習見に来てください。皆様のご入部を心からお待ちしております。



剣道部

剣道部です。私たちは、現在15名ほどで活動しています。工大の武道館では月、水、金曜日に、東陵公園の武道館では火、木曜日に練習ができます。部員の集まれる日に基本打ち、地稽古、試合練習などを行っています。道内での大会や、全国の国立工業大学が集まって開催される六工業大学剣道大会に出場しています。部員同士仲が良く、楽しく活動しています。今年度はコロナ禍により様々な活動が制限されてきましたが、できる限りの練習をしています。剣道に興味のある方や昇段を目指す方など、初心者から経験者まで大歓迎です。ぜひお気軽にご連絡ください。



写真部

こんにちは！工大写真部です！私たち写真部は北見・オホーツクを中心に各自で好きな写真を撮っています。週に一度部会でテーマに沿った写真を部内から募集してコンテストを行ったり、年に数回写真展を開き、部で写真撮影旅行に行きます。また、最近は写真撮影の依頼で呼ばれて撮影に行ったりしています。写真はハードルが高いと思われがちですが、実際は半数が初心者でスマホを使う部員もいます。写真部には暗室があるのでフィルムを自分で現像できるという他の大学の写真部にもあまりない貴重な体験ができます。兼部大歓迎！とにかく楽しく皆で写真を撮っています！



活動成績：各種コンテスト入選・大学広報誌表紙提供・そのほか、各種撮影協力

KIT手話サークル

こんにちは。KIT手話サークルです。私たちは現在20人ほどで活動しています。ほとんどが初心者です。プリントや動画を用いて繰り返し練習しています。手話の歌の発表（1年に1回実施、歌うのは2分ほど、写真を参照）、大学祭模擬店の出店なども企画しています。手話サークルと聞くと、手話をたくさん覚えなければいけない、難しそうと思われるかもしれませんが、実際は自己紹介や手話の歌を覚えるだけです。他の手話はプリントや動画を見ながらOKです。活動時間は週に1回、月曜日18:30～19:30。場所は普段はA205講義室ですが、新型コロナウイルス感染防止のためビデオ会議アプリwebexを利用しています。いつでも入部お待ちしております！



◎ロゴマーク入り北見工業大学グッズのご紹介

北見工業大学オリジナルグッズは引き続き購買店舗にてお求めいただけます。
革製品も好評を頂いております。記念におひとついかがでしょうか。



ペンケース

名刺入れ

小銭入れ

オリジナルネクタイ

◎名産品のご案内

大学生協が自信を持ってお届けする

産地こだわり『名産品』大好評頂いております！

各地自慢の『名産品』を送料無料で全国配送致します。

お申し込みはオンライン・FAX・購買店舗店頭でも承ります。

9月10月

秋の味覚（北海道産のじゃがいも）

11月12月

ウインターフーズ（お歳暮やおせちとして人気）

3月4月

お祝いギフト（入学祝いのお返しに人気）

4月5月6月

アスパラ（北海道産のアスパラ）

6月7月8月

サマーフーズ・トウモロコシ（夕張メロンや北海道産のトウモロコシ）

生協購買部へご連絡頂けますと、年4回名産品のご案内をお送りしております。

北見工大生協のホームページでもご覧になることができます。

*北見工大生協の組合員とその家族だけがご利用頂けます。



大学生協の
名産品カタログ

お問い合わせ

北見工業大学生協同組合 購買部

0157-24-7297 担当 太田

お知らせ

寒さ到来!!

今年も日々寒さが厳しくなってきました。この時期は特に気候の変化や生活環境の変化で体調を崩される学生さんが多い季節です。

また、寒さによる水回りの凍結事故多発期間になります。凍結事故原因は水抜きしていない、または水抜き不完全によるものです。気候が安定していない時期だからこそその油断が凍結事故につながります。工大生協では凍結事故予防活動として不凍液無料配付をして学生さんへ注意喚起を行っています。しかし、毎年件数は減少傾向にありますが、2019年4月～2020年3月までの間に凍結事故は12件発生しています。過去には100万円を超える請求金額が発生した事故もありました。

学生総合共済は、大学生協だからできる少ない掛金+保険料で、学生生活の様々なリスクの備えた保障内容で学生さんをサポートいたします。詳しい内容はお気軽に生協サービスカウンターまでお問い合わせください。



「水抜き」5原則

- ①最低気温が - 4℃以下のときは必ず水抜き
- ②最高気温が氷点下のときは必ず水抜き
- ③長期間、留守にするときは必ず水抜き
- ④日中に冷え込みそうなら外出前に水抜き
- ⑤帰りが遅くなりそうなときは外出前に水抜き

【大切なお知らせ】

生協に加入していますか？

北見工大生協は大学生の生活を多方面からサポートしようと考えて運営しています。今年入学された北見工大生の生協加入率は96%です。ご入学されたほとんどの学生さんに加入して頂き、いろいろな還元を受けていますので是非加入して生協をご利用ください。(お預かりした出資金は大学卒業時に全額返還いたします)

また、大学の課外授業やインターシップへ参加するときは生命共済などの保険と賠償保険加入が必須とされています。生協では大学生活(国内外24時間)の様々なリスクをカバーし安心した学生生活を送るための保障制度として学生総合共済加入をお勧めしています。学生総合共済は「学生どうしのたすけあいの



制度」で病気・ケガなどに対する保障です。昨年、工大生協では給付件数98件、給付金額248,275,115円で、多くの学生さんの経済的負担を軽減する役割を果たしております。大学内の生協に窓口があるので学生さんにも加入・給付手続きが簡単にできます。その他いろいろなお相談やご質問があれば生協にいつでもご来店ください。

【2020年度加入実績：生協加入率 96% 生命共済加入率84%】

北見工業大学生協同組合 電話番号：0157-24-5581 F A X：0157-24-6968

E-mail:kit-hq@hokkaido.seikyou.ne.jp

北見工大生協ホームページ <https://www.hokkaido.seikyou.ne.jp/kit/>



スマホはQRコードから
北見工大生協ホームページ

文献の探し方…E-learningでまなぼう！

レポートや卒業研究をまとめる際に必要な参考文献、どうやって探したらよいの？と迷っている方はいないでしょうか？

従来、文献の効率的な探し方、入手の仕方をまなぶ「文献検索講習会」を対面式で実施していましたが、今年はCourse Power「大学からのお知らせ」にて、「文献の探し方と入手」としてE-learning教材をアップしています。ぜひ視聴し、今後の学習・研究活動に活かしてください。



雑誌論文を探すには...①

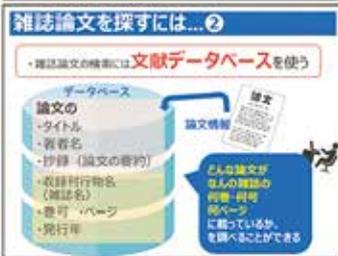
・参考文献の欄を確認する

雑誌(英語)の例

Williams, J. C. & Starke, E. A. Progress in structural materials for aerospace systems. Acta Mater. 51, 5775-5799 (2003).

雑誌名 巻号 ページ 出版年

資料もダウンロードできます！



雑誌論文を探すには...③

・OPACでは、個別の論文タイトル・論文内容などで検索できない。

OPACは目的の図書や雑誌が
北見工大にあるかどうか(あるならば
学内のどこか)を探すもの。

学生選書ツアーについて



図書館では毎年7月と10月に「学生選書ツアー」を実施していますが、今年はコロナの影響のため、秋以降にオンラインでの選書ツアーを予定しております。

今回はオンライン上のリストから、学生の皆さんに本を選んでいただき、それらが電子ブックで読めるようになります。学生さん自身に本を選んでいただくことで、ニーズにあった資料を収集し、学習支援を促進すること、また学生さんの図書館に対する関心を高めることを目的としています。

10月下旬にはツアー参加者の募集を学生掲示板等でお知らせいたしますので、興味のある方はぜひ一度ご参加ください。

お知らせ

学生相談室から

～カウンセリングのご案内～

北見工業大学には、学生相談室があります。

みなさんが学生生活を送るなかで出会う、様々なことについて相談したり、話し合ったりできる場所です。

学業や進路、対人関係や性格、心の健康についてなど、心の問題の専門家であるカウンセラー（臨床心理士等）が解決のお手伝いをします。

カウンセラーと話してみたいという方は、以下の担当へお気軽に連絡してください。

【担当】学務課学生支援室学生支援担当

TEL：0157-26-9183

E-mail：gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp

【相談実施日】（原則、予約制です）

	月	火	木	金
時間	13:00～17:00	13:00～17:00	13:00～17:00	13:00～17:00
担当	白川先生	中野先生	中野先生	白川先生

新型コロナ禍で心の健康を維持するために



学生相談室カウンセラー 白川 純子

ご存じの通り、今年度の大学生活は、新型コロナウイルスの影響で、対面授業が行われないなかスタートしました。特に新1年生にとっては、学生生活が「スタートした」という実感さえ持てないままにいるかもしれません。このような日常がやってくるとは誰も想像できなかったことでしょう。ウイルス対策という名の下に起きた様々な生活の変化に対して、ときには抵抗を感じたり、将来について不安に思う人も多くいるはずですよ。

人類にとって未知の感染症の流行が収束していないという現実のなかで、われわれはどのように心の状態を安定させていけばよいのでしょうか。

ひとつは、できるだけ正確な情報を知り、現状で有効と思われる現実的な対処方法をとること。たとえば、何か病気に罹患したとき、病気の特徴をきちんと調べ、治療方法を知ることができれば、その病気に対する不安を減らすことができます。こうした、心のはたらきは、「知性化」と呼ばれる、人間の心の不安に対する対処方法のひとつです。

3密を避け、ソーシャルディスタンスをとるといって感染症予防対策は、人とのつながりを困難にしますが、われわれは人と話し、気持ちを共有することで、心に感じる不安や怒りを軽減し、活力を取り戻すことができます。心の健康にとって、人とかかわりはとても重要です。後期から、対面授業が一部再開し、少しずつですが、人とかかわれる機会は増えていきそうです。いわゆる大学生らしい生活は遅ればせながら、部分的にはスタートし始めているので、きちんと感染症対策をとりながら、喜びや大変さを共感し合える友だちとのかかわりを大事にしてください。

学生相談室も、感染症予防対策をとりながら、相談ができる体制をとっています。ちょっと話を聞いてもらいたい！ということがありましたら、是非、学務課までご連絡ください。

“腹ふくるる”の解消・解決!



学生相談室カウンセラー 中野 武房

世の中、新型コロナの影響で大変です。私事ながら、とても楽しみにしていた学会（「学校教育相談学会」、「ピアサポート学会」）が延期になり、準備した発表の機会も来年送りになりました。

3密、ということで行動の範囲・時間が制約され、その分、畑仕事、天候を見ながらのパークゴルフ、読書などで時間を過ごす状態です。

皆さんも、昨年までにはない、ストレスフルな生活を送らざるを得ない状態ではないでしょうか？それをどのように回復していますか？授業も仲間との交換も無機質なオンラインが主流になり、人間的な温かみのある交流の場が減っています。

“物言わぬは腹ふくるるわざなり”と、『徒然草』に吉田兼好が書いています。外部に発信するには、言語のみではなく、文字にして手紙や日記帳に記すことや電話、現代ではスマホやパソコン活用などいろいろな方法があります。しかし、対面しての言語交換、対話に勝るものはありません。何故なら、発信に対し即座に応答があり、その際の言語・表情からの読み取り、音声状態からの微妙な感情表現など文字からだけの交換と異なり、繊細な意図を交換できるのは対人コミュニケーションのみだからです。スマホなどで、絵文字を用いるのは、表出できない感情表現の確認・補足の意味があるのです。

“腹ふくるる”に至った、複雑な心理状態をくみ取り、多くの示唆を得るには、対話が必要不可欠であることは論を待ちません。最近よく報道されている著名な方々の自殺報道などもコロナによる対人関係減少が関連しているのではと要らぬ憶測もしています。

複雑・微妙な心情をくみ取ってもらえ、膨れた腹が引っ込むためには、身近にいる両親・兄弟、近所にいる親戚、仲間、誰にでも吐きだし、聞いてもらうことの効果は絶大です。

遠く自宅を離れて生活している学生にとっては、身近にある学内の相談先、①キャリアアップ支援センター②保健管理センター③学生相談室、前回紹介したピア・サポートルーム（現在は閉鎖中）があります。

面談の機会が無理な場合には、自分の思いを、手帳・ノートに自由に一杯書き込むことです。文字による言語化とは高次の脳の働きであり、“こころ”の判読・整理・対応の可能性大です。これも吐きだしの一つです。

お知らせ

2020	10月	1日(木)	後期授業開始、秋季入学式 (大学院)
		29日(木)	金曜日授業振替
		30日(金)	休講 入試:総合型選抜
	11月	25日(水)	月曜日授業振替
2021	12月	4日(金)	休講 入試:学校推薦型選抜
		25日(金)~1月4日(月)	冬季休業日
	1月	5日(火)~1月8日(金)	集中講義期間
		14日(木)	金曜日授業振替
		15日(金)	休講 大学入学共通テスト準備
		16日(土)~1月17日(日)	大学入学共通テスト
		29日(金)	休講 大学入学共通テスト準備
		30日(土)~1月31日(日)	大学入学共通テスト
2月		8日(月)	金曜日授業振替
		9日(火)	補講等調整期間
		10日(水)~2月17日(水)	後期定期試験(卒業研究審査を含む) (2月11日(木)を含む)
		18日(木)~3月31日(水)	学年末休業日
3月		12日(金)	後期日程入学試験
		19日(金)	学位記授与式



表紙写真：創立60周年記念 屋外時計

令和2年10月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

地球環境工学科 八久保 晶 弘 教 授

地球環境工学科・地域未来デザイン工学科 松 田 一 徳 准教授

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp
(学務課)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー (VOL.142～) がご覧になれます。
http://www.kitami-it.ac.jp/news_university/